

参加無料
要申込

東海地域においてSDGs達成のための研究と実践活動を行っている大学・NPO・行政・企業が一堂に会して成果・経験・課題を共有し、さらなる連携のきっかけとするシンポジウムです。どなたでも参加できます。この地域の持続可能な未来をみんなで描きましょう。

木曾三川 流域圏の 未来

2019 12.8 sun. 13:00-18:00 (開場 12:30)

名古屋東京海上日動ビルディング 名古屋市地下鉄桜通線丸の内下車4番出口徒歩5分

Program

2階会議室

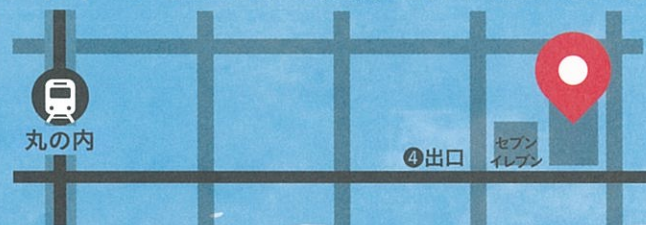
キーノート・レクチャー



「フューチャー・アース自然資本KANと
欧州のSDGsについて」

Dr. Cornelia B. Krug

チューリッヒ大学科学リエゾン・名古屋大学高等研究院滞在型海外研究者招へい事業招へい研究者



session1 研究・活動報告

- [基調講演] 中村晋一郎 名古屋大学工学研究科 准教授 「都市河川を子どもが遊べる里川に」
- [報告1] 大西健夫 岐阜大学応用生物科学部 准教授
「流域を知るためのツールとしてのシミュレーション - 伊勢湾流域圏の河川の事例 - 」
- [報告2] 原田守啓 岐阜大学流域圏科学研究センター 准教授
「地域での気候変動・社会環境変動への適応に大学が果たす役割」
- [報告3] 岩田俊夫 ブラザー工業株式会社 CSR&コミュニケーション部 シニア・チーム・マネジャー
「ブラザーの森 郡上における生物多様性豊かな森づくり」
- [コメント] Dr. Cornelia B. Krug
Dr. Manfred Klein ドイツ連邦自然保護庁 BfN 局長・名古屋大学高等研究院滞在型海外研究者招へい事業招へい研究者

session2 パネルディスカッション 「木曾三川流域圏の持続可能な未来」

session3 ワイワイガヤガヤ交流会 教員、学生、行政、NPO、企業からのポスター発表をもとに自由に議論します。

ポスター発表者を公募します

日頃のSDGsに関する研究・実践活動の成果をポスターで発表しませんか？ 発表者にはポスター制作補助があります (20件先着順)。

詳しくは名古屋大学フューチャー・アース研究センターHPまで

名古屋大学フューチャーアース



問い合わせ・参加申込み・ポスター発表申込み futureearth@ercscd.env.nagoya-u.ac.jp 高野 (名古屋大)

主催 名古屋大学フューチャー・アース研究センター

共催 名古屋大学大学院環境学研究科 / 同大学院生命農学研究科 / 同宇宙地球環境研究所
岐阜大学応用生物科学部 / 同流域圏科学研究センター / 同地域協学センター
一般社団法人国立大学協会 / 東京海上日動火災保険株式会社

後援 愛知県 / 岐阜県 / 中日新聞社